

Program

モーツァルト：歌劇「フィガロの結婚」より
無くしてしまったわ〈バルバリーナ〉
とうとうその瞬間が来た～さあ、早く来て〈スザンナ〉
恋の悩み知る君は〈ケルビーノ〉
スザンナは来ない！～いずこ喜びの日〈伯爵夫人〉

エルネスト・ショーソン：ハチドリ

レイナルド・アーン：リラに来るウグイス

モーリス・ラヴェル：天国の美しい3羽の鳥たち

フランシス・プーランク：モノローグ「モンテカルロの女」

サミュエル・バーバー：「ノックスヴィル―1915年の夏」

アンドレ・プレヴィン：

歌劇「欲望という名の電車」より

〈私が欲しいのは魔法〉

ほか

ナタリーの過去と未来をつなぐ、
永遠に刻まれる特別な一夜

ナタリー・デセイ (ソプラノ)

Natalie Dessay

フィリップ・カサール (ピアノ)

Philippe Cassard

Farewell Concert

2025. 11/6 (木) 19:00開演・18:20開場
東京オペラシティ コンサートホール

京王新線 〔初台〕駅・東口に直結（徒歩約5分）

7:00 p.m., November. 6, (Thu) 2025 at Tokyo Opera City Concert Hall

S ¥15,000 A ¥12,000 B ¥9,000 C ¥6,000

※料金には消費税10%が含まれております。※先行発売で満席となった席種は以降発売されない場合がございます。
※特別割引チケットについては裏面をご覧ください。

〔お申込み〕

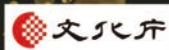
ジャパン・アーツぴあ 0570-00-1212 www.japanarts.co.jp

東京オペラシティチケットセンター 03-5353-9999

◎チケットぴあ t.pia.jp 〈Pコード 298-391〉 ◎イープラス eplus.jp

◎ローソンチケット l-tike.com 〈Lコード 36948〉

主催：ジャパン・アーツ



令和7年度 文化庁 劇場・音楽堂等における
子供舞台芸術鑑賞体験支援事業

ジャパン・アーツぴあ
オンラインチケット

6/7

一般発売 6/14

ナタリー・デセイは今回の世界ツアーを最後にオペラに別れを告げる。数あるオペラ作品から選ばれたのはデセイがこよなく愛するモーツァルトの「フィガロの結婚」だ。バルバリーナ、スザンナ、ケルビーノ、伯爵夫人の四人に2015年からは女優としても活動しているデセイは明快な輪郭を与えるだろう。

歌劇場の舞台を去ったデセイは2010年にピアニスト、フィリップ・カサールに出会った。デセイはカサールとともにフランス歌曲に取り組み、二人の共演はすでに百回を超えた。フランス音楽に精通したカサールのピアノと一体となった歌は曲の魅力を余すことなく伝えてくれる。

フランス歌曲のプログラムにはエルネスト・ショーソンの有名な「ハチドリ」、レイナルド・アーンの「リラに来るウグイス」、モーリス・ラヴェルの「天国の美しい3羽の鳥たち」といった鳥をテーマにした曲が並んでいる。さまざまな個性を持ったフランス人作曲家たちの表現手法の違いを聞き比べる機会ともなるだろう。

前半最後のプーランク「モンテカルロの女」はジャン・コクトーの台本による一人舞台の歌劇だ。カジノで運命の女神に見放されたヒロインが地中海に身を投げる前に歌う独白には言いようのない

悲哀が込められている。

後半は一転して今デセイが全力で取り組んでいるミュージカルの曲が続く。オペラでソプラノ歌手には若い女性の役しかないのに対して、ミュージカルには自分の年齢に合った役があるから目を向けたという。しかし、マイクを使い、言葉を演劇のように彫琢するミュージカルにはオペラとは別の声とテクニックが必要だ。デセイは時間をかけて声を作り直し、英語も学び直した。

その成果を私たちはメノッティ、バーバー、プレヴィンが作曲した20世紀のミュージカルの名作を通じて聞き、見ることができる。

3月30日、パリオペラ座に現れたデセイを見たとき、1995年にオペラ・コミック座でドリープの「ラクメ」を歌った姿が重なった。若々しい表情、常に何かを語りかけてくるような大きな瞳は30年の歳月を経ても変わっていない。全身で演じられた声による劇(ドラマ)を前にして胸が熱くなったのは私一人ではなかったろう。

度重なる試練を超えて、新しい道に踏み出したデセイの破格のエネルギーと尽きることのない好奇心には瞠目するしかない。

音楽ジャーナリスト 三光洋

Program

モーツァルト: 歌劇「フィガロの結婚」より
無くしてしまったわ〈バルバリーナ〉
とうとうその瞬間が来た〜さあ、早く来て〈スザンナ〉
恋の悩み知る君は〈ケルビーノ〉
スザンナは来ない!〜いずこぞ喜びの日〈伯爵夫人〉
エルネスト・ショーソン: ハチドリ
レイナルド・アーン: リラに来るウグイス
モーリス・ラヴェル: 天国の美しい3羽の鳥たち
ルイ・ベッツ: 傷ついた鳩
フランシス・プーランク: かもめの女王
モーリス・ラヴェル: 悲しき鳥たち(ピアノ・ソロ)
フランシス・プーランク: モノローグ「モンテカルロの女」

ジャン・カルロ・メノッティ:
歌劇「泥棒とオールドミス」より〈私を盗んで、素敵な泥棒さん〉
歌劇「霊媒」より〈モニカのワルツ〉
サミュエル・バーバー: 「ノックスヴィル―1915年の夏」
アンドレ・プレヴィン: 歌劇「欲望という名の電車」より
〈私が欲しいのは魔法〉

MOZART: Les Noce de Figaro
Cavatine de Barberine « L'ho perduta me meschina »
Récitatif et air de Suzanne « Giunse alfin il momento »
Air de Chérubin « Voi che sapete »
Récitatif et Air de la Comtesse « E Susanna non vien - Dove sono »
Ernest CHAUSSON: Le Colibri
Reynaldo HAHN: Le Rossignol des lilas
Maurice RAVEL: Trois beaux oiseaux du paradis
Louis BEYDTS: La Colombe poignardée
Francis POULENC: Reine des mouettes
Maurice RAVEL: Oiseaux tristes (pour piano)
Francis POULENC: La Dame de Monte Carlo » (texte de Jean Cocteau)
Gian Carlo Menotti:
The Old Maid And The Thief, « Steal Me, Sweet Thief »
Le Médium, « Monica's Waltz »
Samuel BARBER: Knoxville, « Summer of 1915 » (texte de James Agee)
André PREVIN: A Streetcar Named Desire
(Un tramway nommé désir), « I want magic »

ナタリー・デセイ (ソプラノ) *Natalie Dessay, Soprano*

世界有数のオペラハウスで活躍してきたフランスのソプラノ歌手。モーツァルトやR. シュトラウスの作品での名演に加え、フランス・オペラやベルカント作品でも高い評価を受け、『ランメルモールのルチア』ではゲルギエフ指揮での録音も話題となった。『椿姫』『連隊の娘』『マノン』など主要な役を世界各地で演じた他、指揮者アイムとはヘンデル作品にも取り組んだ。ミシェル・ルグランとのコラボレーションの他、近年はピアニストのフィリップ・カサールとは120回を超えるリサイタル活動を行っており、2025年には引退ツアーを記念した「渡り鳥」をリリース。デセイには、ウィーン国立歌劇場より「宮廷歌手」の称号が授与されている。近年は演劇、ミュージカル分野でも活躍する。

フィリップ・カサール (ピアノ) *Philippe Cassard, Piano*

パリ国立高等音楽院でドミニク・メルレとジュヌヴィエーヴ・ジョワ学び、ウィーン国立音楽大学でニキタ・マガロフに師事し、1988年ダブリン国際ピアノ・コンクールに優勝。以来、ヨーロッパ各地の名門オーケストラと共演し、ヤノフスキ、リントン他、著名指揮者と多くの演奏を重ねる。1993年以降、ドビュッシーのピアノ作品全集を世界各地で演奏し、高い評価を得る。室内楽や声楽にも力を注ぎ、ナタリー・デセイとの共演では世界各地で120回以上の公演を行い、多数の録音も残している。自身のディスコグラフィは40点を超え、シュベールやベートーヴェン録音で受賞歴も多数。文筆活動やラジオのコメンテーターとしても活躍している。

〈特別割引チケットのお知らせ〉 ジャパン・アーツびあにて受付。

- ◎シニア・チケット: 公演日当日に65歳以上の方は ¥14,000にてお求めいただけます。
- ◎車椅子の方は、本人と付き添いの方1名までが割引になります。(ジャパン・アーツびあコールセンターのみで受付)

〈次のことあらかじめご承知の上、チケットをお求めください。〉①やむを得ない事情により、出演者・曲目・曲順等が変更になる場合がございます。②公演中止を除き、お買い求めいただきましたチケットのキャンセル・変更等はできません。③いかなる場合もチケットの再発行はできません。紛失等には十分ご注意ください。④演奏中は入場できません。⑤未就学児の同伴はご遠慮ください。また、就学児以上のお子様もご入場には1人1枚チケットが必要です。⑥全席指定です。指定のお席でご鑑賞ください。⑦場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は固くお断りいたします。⑧ネットオークションなどによるチケットの転売は、トラブルの原因となりますのでお断りいたします。⑨他のお客様の迷惑となる場合、主催者の判断でご退場いただく場合がございます。